

事業番号	139
------	-----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	国道301号関連道路整備事業			担当課	道路河川課	
事業期間	開始年度	平成22	～	終了予定年度	担当係	整備係
総合計画	めざすまちの姿	調和のとれた便利なまち				
	目標	生活の要は道路（道路）				
	成果指標	湖西警察署管内交通事故の年間発生件数	中間目標 (H27)	355件	最終目標 (H32)	
予算区分	一般会計	8 款 土木費	2 項 道路橋梁費	3 目 道路新設改良費		
	細事業	184 道路改良費				
位置づけ	関連計画					
	根拠法令	道路法・河川法				
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 ・ <input type="checkbox"/> 国 ・ <input type="checkbox"/> 県 ・ <input type="checkbox"/> その他					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（					
対象（誰のため）	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他					
事業の目的（何のため）	静岡県が進めている国道301号道路整備に併せて道水路を整備することにより、地域の基盤整備を図る。					
内容（概要）	国道301号利木地内(天浜線交差カーブ)関連事業(H22～ ・流末水路改良事業(カン寺川 水路拡幅改修、排水路新設) 事業延長 カン寺川L=59m 排水路L=73m ・道路改良事業(カン崎川岸線道路拡幅) 事業延長 L=150m・W=5m					
これまでの改善・見直しの状況	県施工事業と歩調を併せた事業を行うことで、地域の一体的な基盤整備の向上が図られる。 利木地内(天浜線交差カーブ)関連事業 ・H22 流末水路改良工事 ・H23 流末水路改良工事					

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費	
事業費	予算	9,613	2,000	14,014	(内訳)	
	決算	2,500	9,372		普通建設事業費(工事請負費)	4,666
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,500	9,372	14,014		
職員人件費	1,400	2,282	4,951	人工	0.3 人	

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
	流末排水路改良工事	目標			計画区間の完了	100%
		実績			完了	
		目標				
		実績				
		目標				
実績						

平成23度 活動内容	国道301号関連道路整備事業 国道301号の道路整備に併せ市道や水路の整備を行うことにより、安全性の向上や地域間環境の改善を図る。 ・工事 施工延長 L= 59m 護岸嵩上工 L=59m				
課題・問題点 となった事項	流末水路合流付近において、合流による流量増加が懸念されるため排水対策要望が出された。				
どう対処したか	関係地権者と協議を重ね今後の整備方針について理解を求めた。				
改善点	流末河川の改修を行うことにより、災害に強い河川として機能向上が図られる。				効果額 H24-H23 (千円)

自己評価	事業目的の 達成状況	当年度改良区間の事業を完了。				
	※必要性 事業を廃止・休 止したときの影響	排水路断面の流下能力不足により豪雨時に氾濫する恐れがあり、近隣住民にとっては脅威であり生命や財産が脅かされる。また、道路改良においては天浜線ガードの拡幅が終了しており、接続道路の拡幅により効果が発現する。				
	判定	A 継続	現行の内容で実施	事業主体	市	
	判定理由	市民の安全性、利便性を図っていくうえで、継続的整備を進めていく必要がある。				
	今後の方向性	県の道路改良事業に併せた計画的な事業（県事業と同調して事業化を行う）				